



Journal of Oral Biosciences (JOB) 誌に関する Q&A 集

歯科基礎医学会常任理事会

* 昨年 JOB 誌出版費削減に関するアンケートを実施した結果、54 巻 3 号より 760 部の印刷物削減が可能になりました。印刷費削減にご協力を頂きありがとうございました。アンケートの際に頂きました個別意見について、Q&A の形でお答えいたします。

✓ JOB 誌の出版形態について : オンラインジャーナル化(PDF 化)が必要ではないか(16 件)。

A. 既の実施しております。オンラインジャーナルの利用については、歯科基礎医学会ホームページ (http://www.jaob.jp/news/120529_jarnal.html) をご参照下さい。メールアドレスを学会に登録していない会員、学会年会費を滞納している会員、JOB 誌購読対象外の会員は閲覧出来ませんので、ご了承下さい。

✓ JOB 誌の出版形態について : オンライン誌(オープンジャーナル化)にすべきである(2 件)。

A. オープンジャーナル化も検討しましたが、エルゼビア社との連携でオープンジャーナル化のメリットは少ないので、見送りました。

✓ メールによる情報配信について: JOB 誌印刷物削減を実施し、オンラインジャーナル化に進むと、メールによる論文情報の配信またはオンラインジャーナルへの誘引が必要ではないか(9 件)。メールの活用について、メールによる学術大会情報等の配信が必要ではないか(8 件)。

A. 会員のメーリングリストの立ち上げが完了しており、既に学術大会情報、雑誌情報を配信しております。今後は JOB 誌に関する情報を充実させたニュースレターで情報発信する予定です。

✓ 印刷費削減と会費について : 印刷物ありとなしで会費の概算がどれくらい異なるのか。印刷物の削減で経費の削減は期待できないのではないかと(1 件)。


A. 総会資料で提示済みですが、会費の削減分(年会費 1,000 円)を考慮しても 400 部削減で約 170 万円、1400 部削減で約 300 万円の経費削減となります。但し、会費の値下げは、長期的視野にたって学会の会計収支を見極めた上で実施する予定です。

✓ 印刷費削減と会費について : 印刷物を減らして、会費の値下げを希望する(3 件)。会費の引き下げ額によって印刷物なしに協力したい(2 件)。


A. 会費の値下げは、長期的視野にたって学会の会計収支を見極めた上で実施する予定です。

✓ 印刷費削減と会費について : 印刷物は 1 分野 1 冊を有料義務化してはいかがか(2 件)。


A. 学会は個人単位で入会しますので、分野単位で取り扱うことは難しいと考えています。

 印刷費削減と会費について : 希望者は購読料有料で配布してはいいか(1件)。


- A. 会費の差別化によって同様の効果を期しています。但し、会費の値下げは、長期的視野にたって学会の会計収支を見極めた上で実施する予定です。

 印刷費削減と会費について : もっと経費または会費を削減して欲しい(2件)。会費増額より経費削減を希望する(1件)。


- A. 経費削減には努力しております。会費の値下げは、長期的視野にたって学会の会計収支を見極めた上で実施する予定です。

 印刷費削減と会費について : 経費削減だけでなく、経費をかけるべき所には十分手当が必要である(1件)。


- A. 経費削減に努めながら、経費をかけるべき所に十分手当をする方針で運営しております。

 印刷費削減と会費について : 印刷物ある、なしで区別すると経費がかかるのではないか(1件)。


- A. 手間はかかりますが、経費増加にはなりません。

 印刷費削減と会費について : 印刷物の紙質をさげるべきである(1件)。


- A. エルゼビア社内の問題ですが、コスト削減の提言も行って参ります。

 印刷費削減と会費について : 名誉会員について、印刷希望者が少なくコストが小さい様なら負担頂かなくては良いのではないか(1件)。

- A. 名誉会員については、これまで通り無料で印刷物を配布する予定です。

 印刷費削減と会費について : このアンケートは個人の意思表示か。再度連絡が来るのか(1件)。


- A. 印刷物の要、不要については、再度意思確認をさせて頂きました。

 抄録集について : 抄録集の電子化(オンライン配付または CD 化)を希望する(6件)。抄録集のタブレットによる閲覧を可能にして欲しい(3件)。


- A. 来年の総会・学術大会から実施できる様に準備中です。オンライン抄録を作成し、学会ホームページ内のサイトで管理する予定です。抄録集のオンライン化が開始すると、抄録集を pdf ファイルで閲覧できるようになりますが、タブレット、スマートフォンで閲覧可能な iOS、Android に対応した学術大会アプリの導入も準備中です。

 抄録集について : 抄録集は印刷物が良い(5件)。


- A. 経費削減のため、抄録集はオンライン化を実施する予定です。印刷物が必要な場合は、学会ホームページから pdf 版を印刷して頂くこととなります。

 抄録集について :抄録集は学会場で配付するのが良い(1件)。


A. 学会に参加しない会員への対応をどうするかの問題があります。但し、2013年より抄録集がオンライン化される予定です。

 投稿について :投稿料は無料にすべきではない(4件)。

A. エルゼビア社との契約で、投稿料は無料となっています。

 投稿について :カラー投稿は有料で良い、または不必要なカラーは削減すべきである(4件)。


A. エルゼビア社との契約で、オンラインは無料、印刷物は有料になっています。

 投稿について :写真とページ数の制限をすべきである(2件)。


A. 2012年より図と文字数の制限をしております。さらに、エルゼビア社からの出版により雑誌レイアウトが大幅に変更になり、ページ数がかなり削減されています。

 投稿について :IFが付けば投稿する(1件)。


A. 現状のままでIFを獲得するのは難しいので、引用される論文を会員の努力でJOB誌に投稿することで、IF獲得が実現すると考えています。

 発送方法について :大学または研究室ごとにまとめて発送するのが良い(2件)。

A. エルゼビア社との契約で、発送費は出版費に含まれていますので、個人宛の発送になります。

 広告費について :広告収入の増加、企業会費の値上げを検討して欲しい(1件)。


A. 広告収入の増加を今後の検討課題とさせていただきます。

 寄贈について :大学の図書館に印刷物は必要である(1件)。

A. 29歯科大学・歯学部にはエルゼビア社から無料で配付されることとなりました。それ以外の大学は雑誌購入契約が必要になります。

 ホームページについて :webページを充実して欲しい(2件)。

A. JOB誌ホームページの充実は実施済みで、現在会員用サイト(<http://journaloforalbiosciences.org/>)、投稿サイト(<http://ees.elsevier.com/job/>)、一般用サイト(<http://www.sciencedirect.com/science/journal/13490079>)を運営しています。さらに改善が必要な場合は、ホームページの充実に関する具体的なご提言を頂ければ幸いです。

 論文別刷りについて :論文別刷り額の減額を希望する(1件)。

A. エルゼビア社との契約で、著者は無料でpdfファイルが別刷り25部の提供を受ける事が出来ます。25部以上の別刷りについては、エルゼビア社の料金規程により別刷りが提供されます。

✓ アジア諸国との連携について：アジアの他の国との連携が必要ではないか(1件)。

A. アジア諸国との連携強化のためにも、JOB 誌の充実、IF 獲得、PubMed 掲載を目指す方針です。

✓ 出版社について：エルゼビア社以外の出版社も検討すべきである(1件)。

A. エルゼビア社以外の複数の出版社とも交渉した結果、エルゼビア社との契約を選択しました。

✓ 学術大会について：学術大会の振込用紙はどうなるのか(1件)。

A. 2013 年よりオンライン決済や振込先をホームページで案内する等の対応をしていく予定です。

✓ 学術大会について：総会・学術大会の開催日を短縮するのが良い(1件)。

A. 現状の 2 日間(サテライトシンポジウムを含めて 3 日間)を更に短縮するのは難しいと考えています。

✓ 会費納入について：会費もクレジットカード払い・銀行引き落としを希望する(1件)。

A. 銀行引き落としは実施済みです。クレジットカード払いについては今後の検討課題とさせていただきます。

✓ 経費について：主要な使用経費内容が分からない(1件)。

A. 総会資料で年度会計決算報告書を報告しておりますので、ご確認下さい。

✓ 経費について：会議にかかる諸経費を見直すべきである(1件)。

A. メールを利用したオンライン会議の活用、旅費規程の見直し等会議にかかわる諸経費削減に努めております。

✓ 歯科基礎医学会について：歯科基礎医学会が必要かどうか考えるべきである(1件)。

A. 歯科基礎医学会の否定は歯科基礎医学(歯学部の基礎教育)講座の否定に繋がる可能性があるため、歯学の発展のためには歯科基礎医学会の発展が必須であると考えています。